

**【表紙】**

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2019年5月8日
【会社名】	新電元工業株式会社
【英訳名】	Shindengen Electric Manufacturing Co.,Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 鈴木 吉憲
【本店の所在の場所】	東京都千代田区大手町二丁目2番1号
【電話番号】	(03)3279-4431(代表)
【事務連絡者氏名】	経営企画室企画部長 松本 義明
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区大手町二丁目2番1号
【電話番号】	(03)3279-4431(代表)
【事務連絡者氏名】	経営企画室企画部長 松本 義明
【縦覧に供する場所】	新電元工業株式会社 大阪支店 (大阪府大阪市中央区南船場二丁目3番2号) 新電元工業株式会社 名古屋支店 (愛知県名古屋市中区錦一丁目19番24号) 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生しましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき臨時報告書を提出するものであります。

## 2【報告内容】

### (1) 当該事象の発生年月日

2019年4月25日

### (2) 当該事象の内容

製品保証引当金繰入額の計上

「エネルギーシステム製品」の一部について、点検・保守作業等を行うことといたしました。これに伴う発生見込み額1,832百万円を営業費用に計上いたします。

製品保証引当金戻入益の計上

「電装製品」において計上していた製品保証引当金のうち、当社負担額の目途がついた事案に関して、2,466百万円を営業費用にて戻入をいたします。

繰延税金資産の計上による法人税等調整額の計上

製品保証引当金の繰入に係る繰延税金資産について、回収可能性を慎重に検討した結果、回収可能性のある部分について計上し、法人税等調整額が506百万円増加いたします。

### (3) 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該事象により、営業利益、経常利益および税引前当期純利益において634百万円それぞれ増加し、当期純利益においては、127百万円増加しております。

上記全てについて、2019年3月期第4四半期の個別決算にて計上する見込みであり、連結決算におきましても同額の影響がございます。また、損益に与える影響額はあくまで現時点の試算値であり、今後の決算手続きにより変動する可能性があります。